

公共施設設計へのワークショップ適用に関する研究

平山, 文則

<https://doi.org/10.15017/1654616>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	平山 文則
論 文 名	公共施設設計へのワークショップ適用に関する研究
論文調査委員	主 査 九州大学 准教授 趙 世晨 副 査 九州大学 教 授 菊地成朋 副 査 九州大学 准教授 末廣香織

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、利用者の使い方が前提条件となる公共施設を対象に、ワークショップの手法が多く採用されている基本計画及び基本設計の2段階に着目し、ワークショップの目的、建物種別、参加人数、回数、実施の工夫、住民関与の度合等に関する情報をデータ化し、定量的な分析により公共施設設計におけるワークショップの手順と要件を示すとともに、竣工後満足度の調査結果を分析することによって、ワークショップにおける住民の関与度及びその効果を明らかにし、建築設計におけるワークショップ手法の適用に関する重要な知見を得たものとして、価値ある業績である。

よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものと認める。